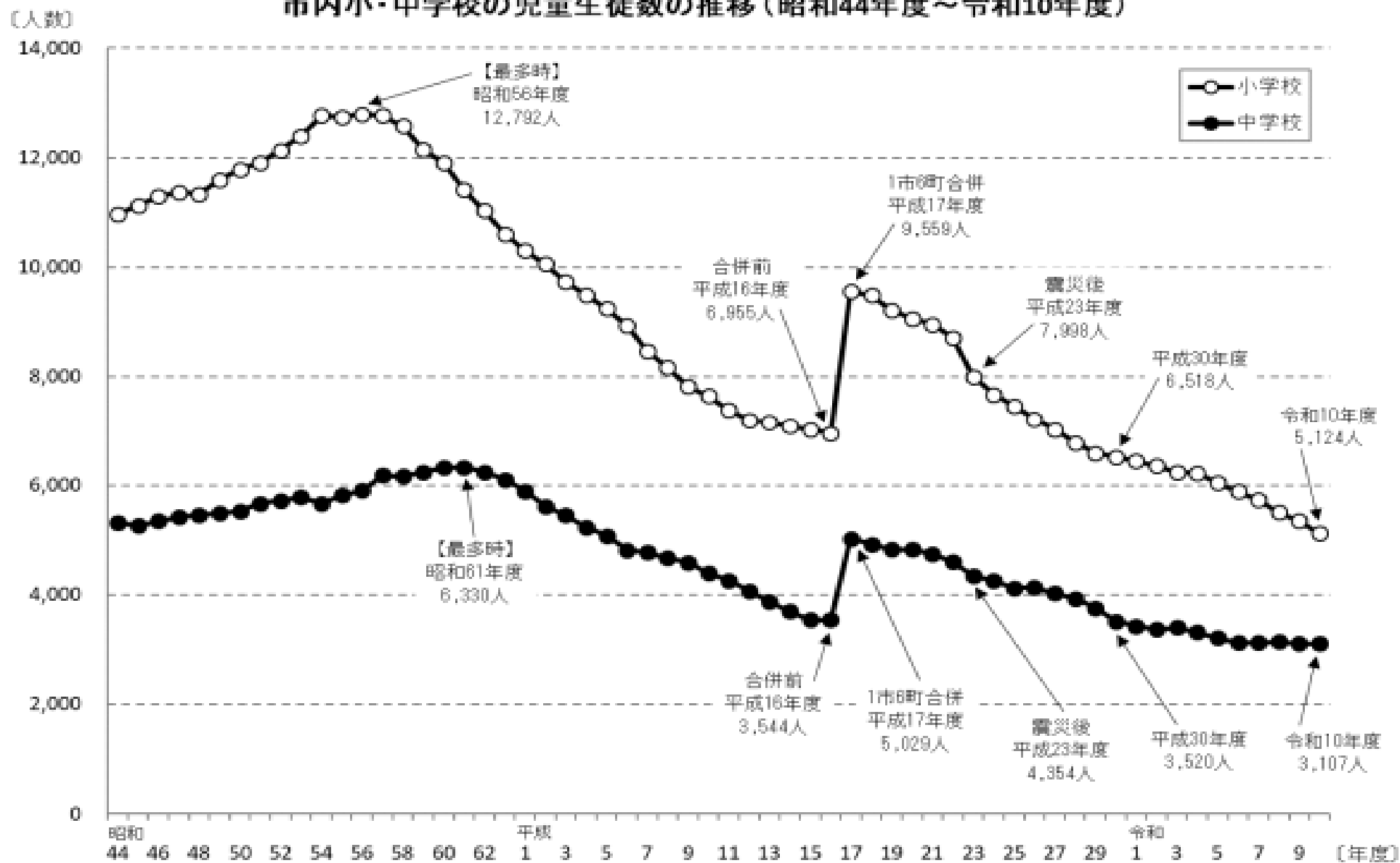


資料内容

- 1 歯止めがかからない少子化
- 2 学力の課題
- 3 体力の課題
- 4 ゲーム依存
- 5 不登校の課題
- 6 幼児期から小学校につなぐ
- 7 小学校の時間割から見えること
- 8 三つ子の魂 百までも

市内小・中学校の児童生徒数の推移（昭和44年度～令和10年度）



正答率一覧（単位％）

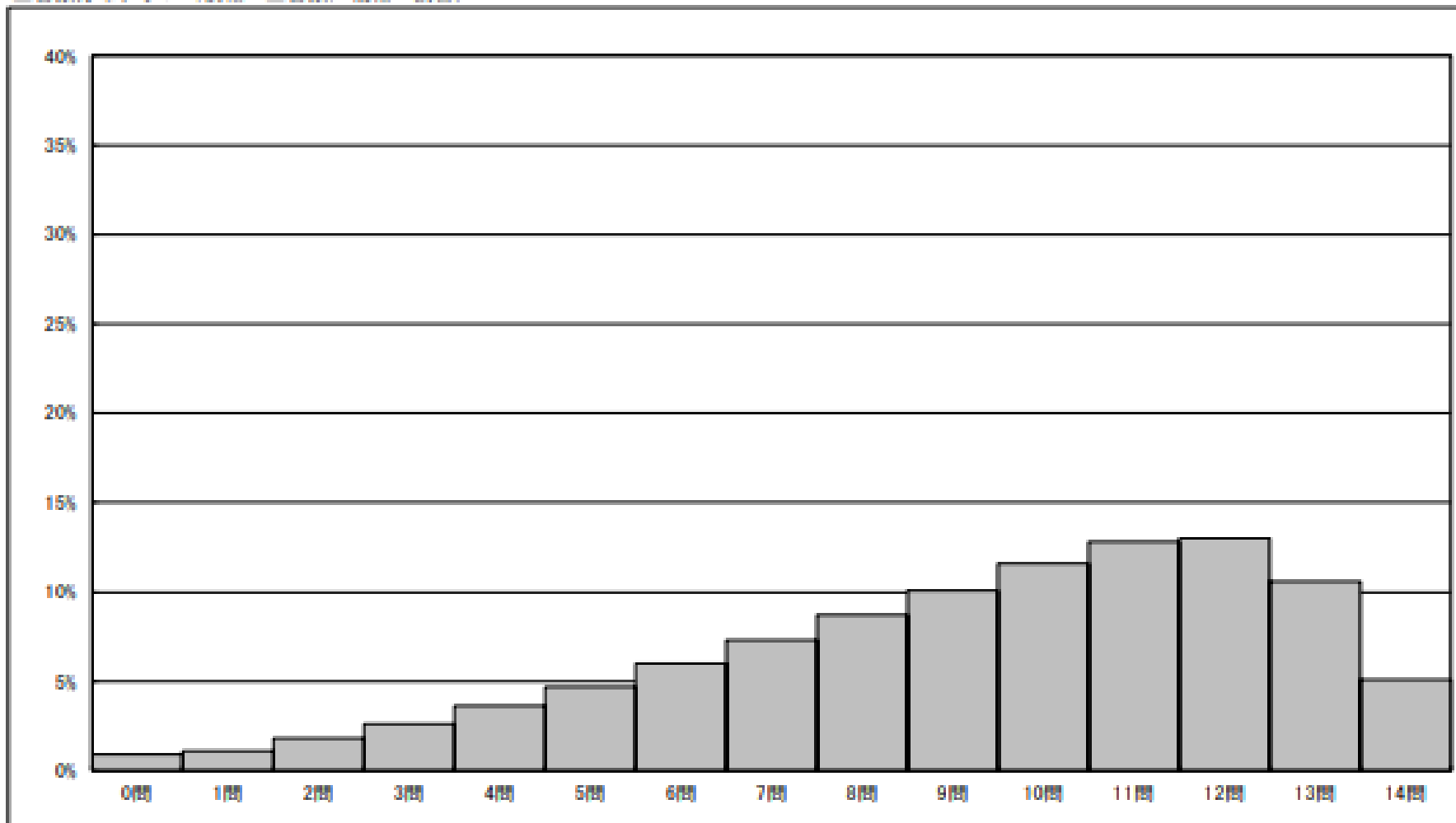
（「正答率」は、満点を100点としたときの「点数」と同じです。）

校種	教科	年度	全国平均	県平均	県平均 仙台市除く	石巻市 平均	全国と 市の差	仙台市を除いた 県との差
小学校	国語	R4	66	64	62	62	-4	0
		R3	65	63	62	60	-5	-2
	算数	R4	63	60	58	57	-6	-1
		R3	70	68	66	64	-6	-2
	理科	R4	63	61	60	59	-4	-1
		H30	60	59	57	55	-5	-2
中学校	国語	R4	69	69	68	66	-3	-2
		R3	65	65	63	63	-2	0
	数学	R4	51	49	45	44	-7	-1
		R3	57	55	52	50	-7	-2
	理科	R4	49	50	47	45	-4	-2
		H30	66	67	64	62	-4	-2

・以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
977,657	9.2 / 14	65.8	10.0	3.3

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



正答数集計値		
正答数	児童数	割合 (%)
14問	49,859	5.1
13問	104,082	10.6
12問	126,885	13.0
11問	125,585	12.8
10問	113,665	11.6
9問	99,088	10.1
8問	84,835	8.7
7問	71,309	7.3
6問	58,461	6.0
5問	46,121	4.7
4問	34,740	3.6
3問	25,818	2.6
2問	17,187	1.8
1問	10,766	1.1
0問	9,256	0.9

△
◇
▽

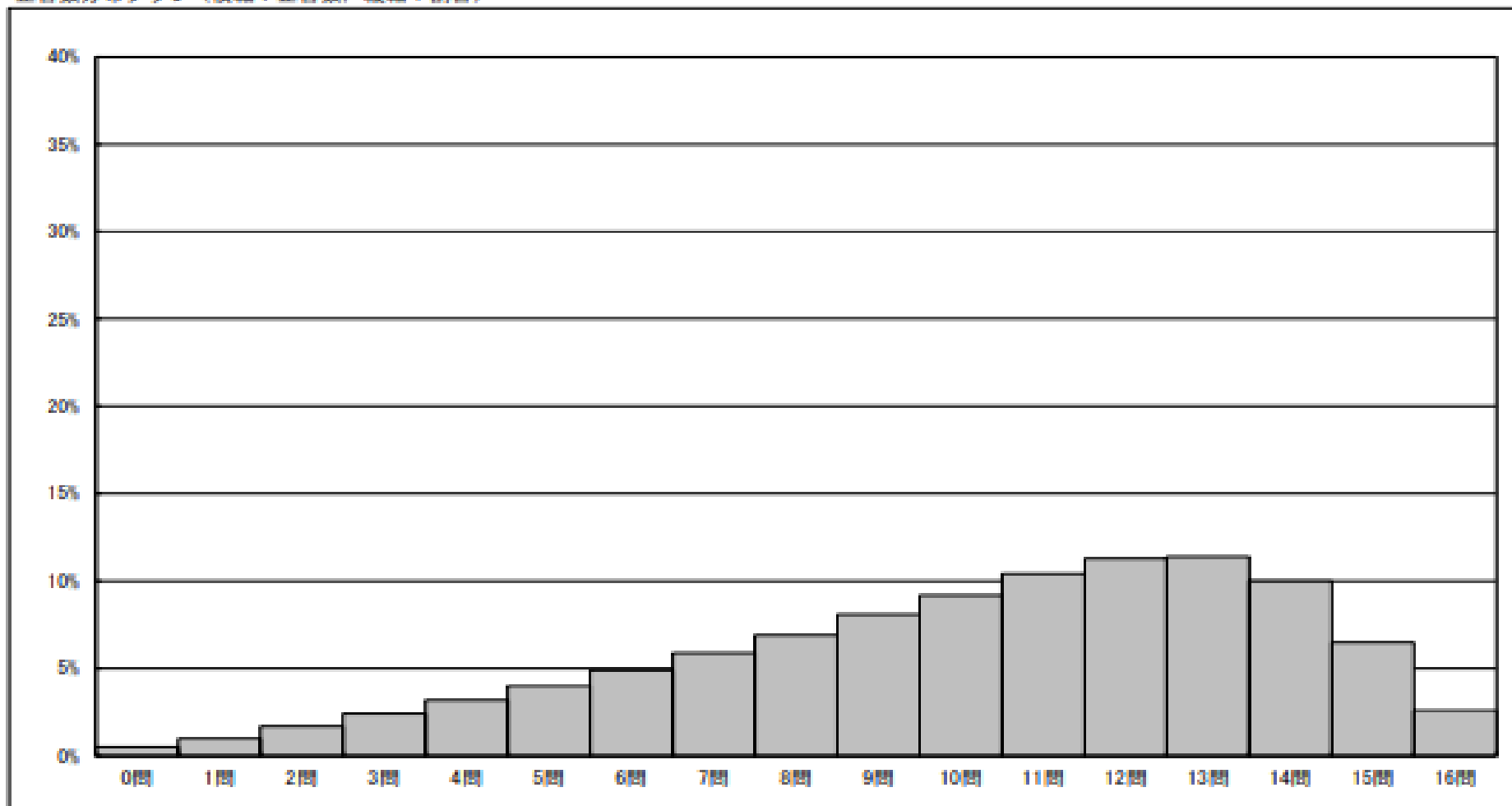
※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	全国
△ 第3四分位	12.0問
◇ 第2四分位	10.0問
▽ 第1四分位	7.0問

・以下の集計値／グラフは、4月19日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。

児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
977,779	10.1 / 16	63.3	11.0	3.6

正答数分布グラフ(横軸:正答数,縦軸:割合)



正答数集計値		
正答数	児童数	割合 (%)
16問	25,460	2.6
15問	63,644	6.5
14問	97,663	10.0
13問	111,831	11.4
12問	110,570	11.3
11問	101,850	10.4
10問	90,315	9.2
9問	78,754	8.1
8問	67,711	6.9
7問	57,203	5.9
6問	47,647	4.9
5問	39,151	4.0
4問	31,392	3.2
3問	23,878	2.4
2問	16,369	1.7
1問	9,768	1.0
0問	4,573	0.5

△

◇

▽

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。

	全国
△ 第3四分位	13.0問
◇ 第2四分位	11.0問
▽ 第1四分位	8.0問

(2) 令和4年度第1回標準学力調査(R4.4 市内全小学校2年～中学校3年)

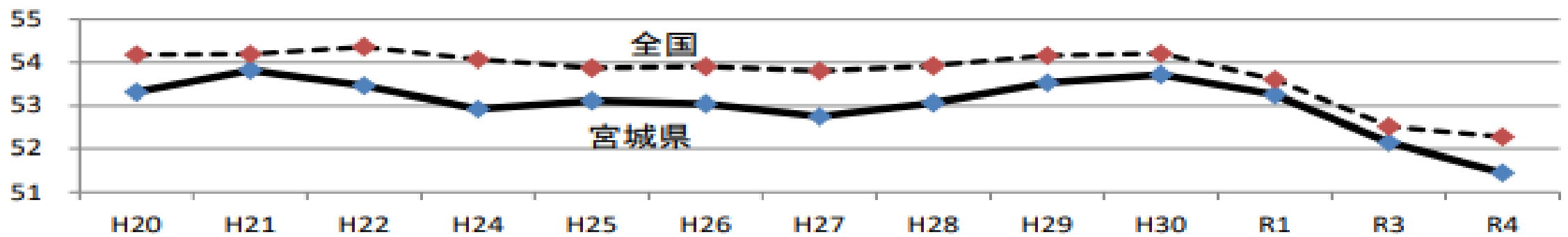
①平均正答率比較表

国語正答率							算数・数学正答率						
小学校		2年	3年	4年	5年	6年	小学校		2年	3年	4年	5年	6年
総合	① 石巻市	76.3	62.9	63.5	63.8	56.2	総合	① 石巻市	72.4	69.5	68.9	55.6	59.0
	② 全国	79.5	67.1	68.0	68.0	62.0		② 全国	78.0	73.9	73.1	60.4	63.5
	乖離①-②	-3.2	-4.2	-4.5	-4.2	-5.8		乖離①-②	-5.6	-4.4	-4.2	-4.8	-4.5
基礎	① 石巻市	86.2	73.2	68.3	70.1	62.7	基礎	① 石巻市	78.6	73.5	73.0	61.4	63.0
	② 全国	89.3	77.9	73.5	74.0	68.4		② 全国	83.4	77.6	76.8	66.3	67.8
	乖離①-②	-3.1	-4.7	-5.2	-3.9	-5.7		乖離①-②	-4.8	-4.1	-3.8	-4.9	-4.8
活用	① 石巻市	57.8	42.3	52.6	49.5	41.6	活用	① 石巻市	50.9	57.5	54.4	44.5	46.6
	② 全国	61.2	45.6	55.6	54.5	47.7		② 全国	59.0	63.0	60.0	49.3	50.3
	乖離①-②	-3.4	-3.3	-3.0	-5.0	-6.1		乖離①-②	-8.1	-5.5	-5.6	-4.8	-3.7

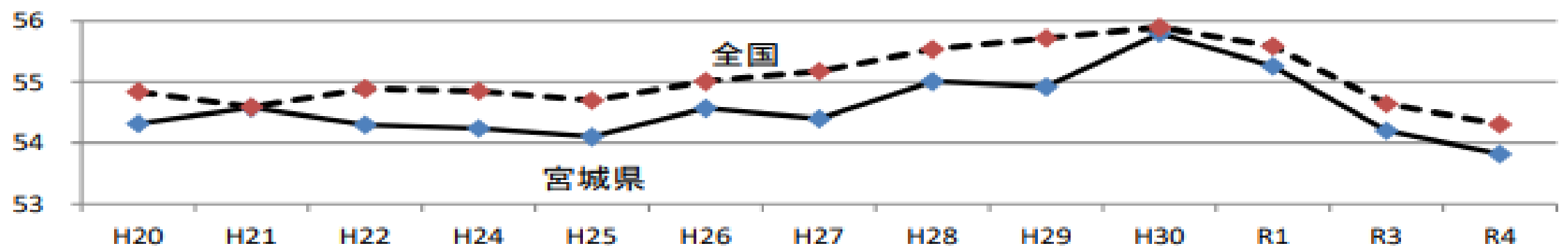
(1) 体力合計点の推移(H20年度から)

宮城県全体(仙台市を含む)

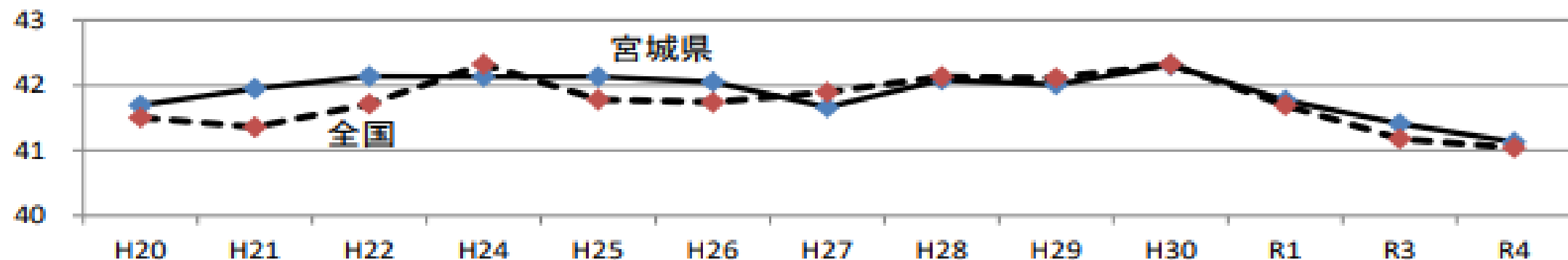
小5男子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4
宮城県全体	53.31	53.82	53.46	52.92	53.11	53.04	52.75	53.06	53.53	53.72	53.25	52.15	51.44
全国	54.18	54.19	54.36	54.07	53.87	53.91	53.80	53.92	54.16	54.21	53.61	52.52	52.28
順位	36	30	35	41	36	40	42	38	33	34	28	30	41



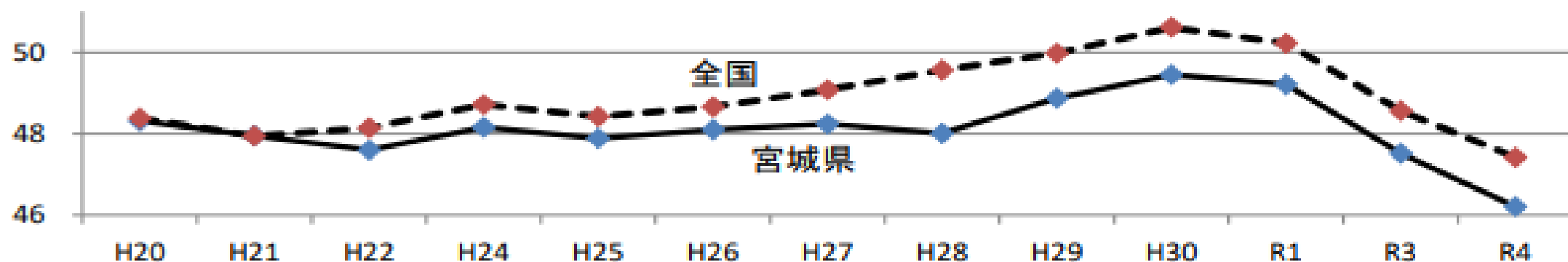
小5女子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4
宮城県全体	54.32	54.58	54.30	54.24	54.10	54.57	54.40	55.01	54.92	55.80	55.26	54.20	53.82
全国	54.84	54.59	54.89	54.85	54.70	55.01	55.18	55.54	55.72	55.90	55.59	54.64	54.31
順位	31	25	28	32	32	33	37	32	37	31	33	36	36



中2男子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4
宮城県全体	41.69	41.95	42.14	42.13	42.13	42.05	41.66	42.08	42.01	42.31	41.77	41.41	41.13
全 国	41.50	41.36	41.71	42.32	41.78	41.74	41.89	42.13	42.11	42.32	41.69	41.18	41.04
順 位	22	18	17	23	19	21	32	27	27	30	26	31	29



中2女子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4
宮城県全体	48.31	47.95	47.60	48.16	47.89	48.10	48.24	48.01	48.87	49.45	49.21	47.52	46.21
全 国	48.38	47.94	48.14	48.72	48.42	48.66	49.08	49.56	49.97	50.61	50.22	48.56	47.42
順 位	24	24	30	27	29	26	34	45	41	39	37	41	41



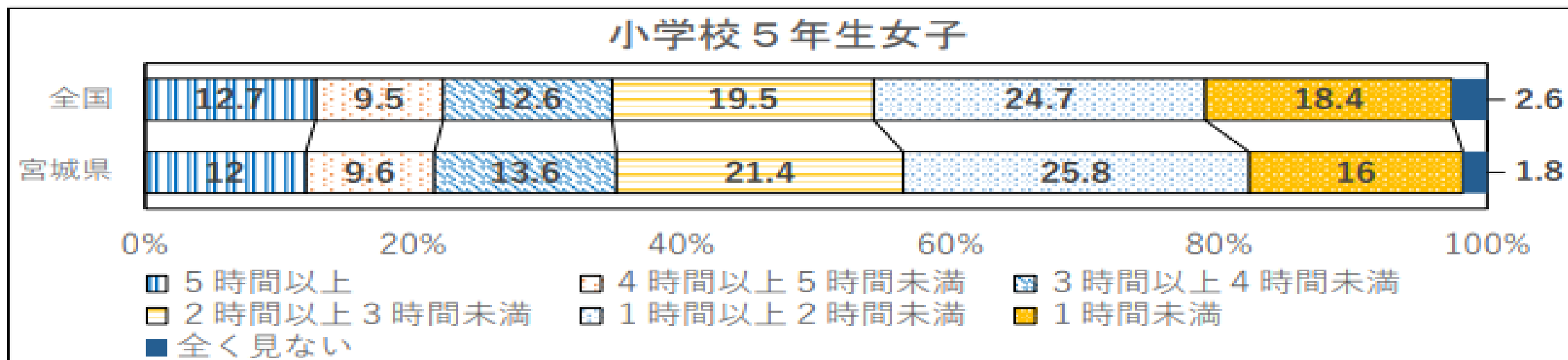
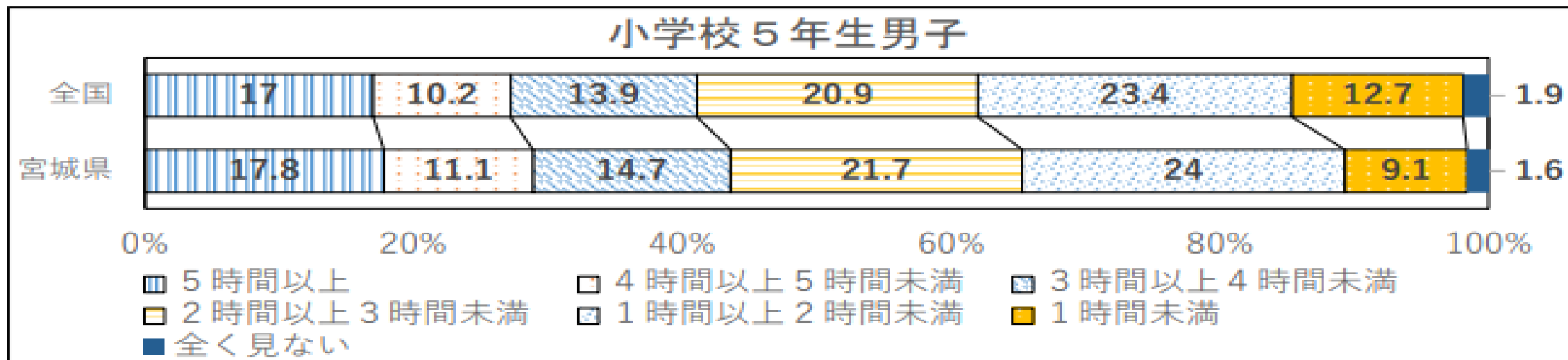
(1) 令和3年度 全国体力・運動能力 運動習慣等調査(R3.1学期 小学校5年・中学校2年)

① 平均値の全国・県との比較 (※中学生持久走は男子 1500m、女子 1000m)

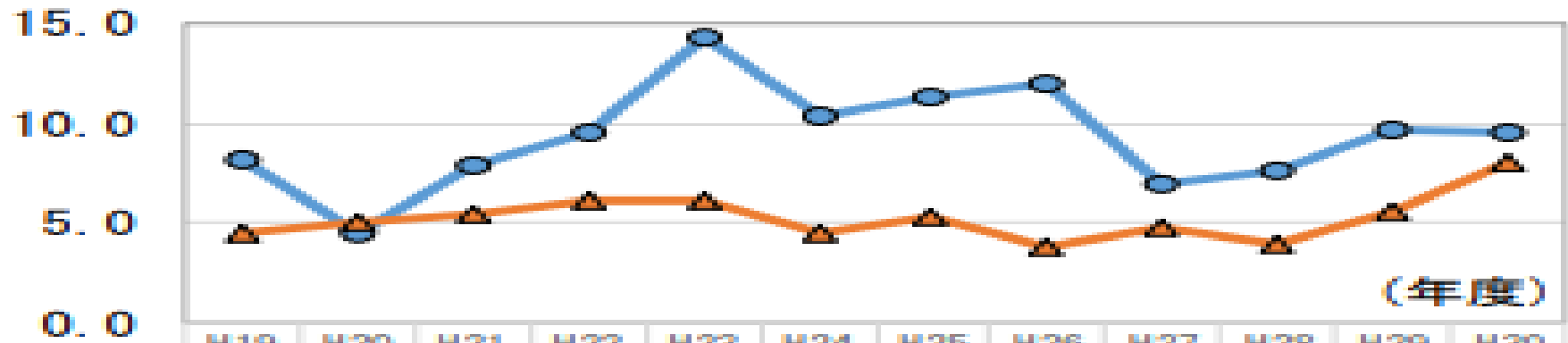
小学校5年		体力合計	握力	上体 おこし	長座 体前屈	反復 横跳び		20mシャ トルラン	50m走	立ち 幅跳び	ソフト ボール投 げ	肥満傾向 の割合
			kg	回	cm	点		回	秒	cm	m	%
男子	①	全国	52.52	16.22	18.90	33.48	40.35	46.83	9.45	151.41	20.58	13.10
	②	宮城県	51.98	16.33	18.67	33.15	40.58	44.86	9.58	147.89	20.99	18.70
	③	石巻市	53.09	16.54	19.03	35.10	41.60	46.29	9.48	147.01	20.56	19.20
	全国比	③-①	0.57	0.32	0.13	1.62	1.25	-0.54	0.03	-4.40	-0.02	6.10
	県比	③-②	1.11	0.21	0.36	1.95	1.02	1.43	-0.10	-0.88	-0.43	0.50
女子	①	全国	54.64	16.09	18.08	37.90	38.72	38.15	9.64	145.18	13.30	8.90
	②	宮城県	54.06	16.34	17.76	37.18	39.02	36.74	9.73	142.08	13.39	13.40
	③	石巻市	55.07	16.57	18.09	38.72	40.04	37.56	9.71	142.20	12.82	14.20
	全国比	③-①	0.43	0.48	0.01	0.82	1.32	-0.59	0.07	-2.98	-0.48	5.30
	県比	③-②	1.01	0.23	0.33	1.54	1.02	0.82	-0.02	0.12	-0.57	0.80

(6) スクリーンタイム

○平日（月～金曜日）について聞きます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。

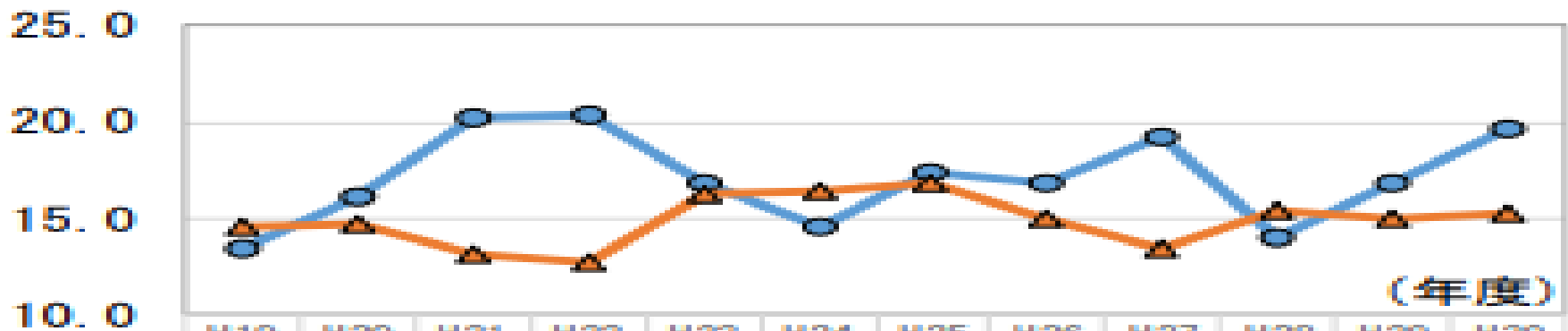


(%) 不読率 (小学校)



	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
● 宮城	8.2	4.5	7.9	9.6	14.3	10.4	11.3	12.0	7.0	7.6	9.7	9.6
▲ 全国	4.5	5.0	5.4	6.2	6.2	4.5	5.3	3.8	4.8	4.0	5.6	8.1

(%) 不読率 (中学校)



	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
● 宮城	13.4	16.1	20.2	20.4	16.9	14.6	17.4	16.9	19.2	14.0	16.8	19.7
▲ 全国	14.6	14.7	13.2	12.7	16.2	16.4	16.9	15.0	13.4	15.4	15.0	15.3

ゲームやめられない

睡眠障害や体の痛みといった心身に問題が生じてもゲームを続けようとする。国立病院機構久里浜医療センターが27日に公表したアンケート結果で、若年層の二割が深刻なゲーム依存の症状を認めていることが明らかになった。生活への支障はゲーム時間が長くなるほど大きく、運動や外出も引きこもりにつながるケースもみられる。ただ、治療上の後引きは難しいのが実情で、専門家は治療指針作成の必要性を訴える。(一画参照)

アンケートでは、世界保健機関(WHO)が定義する「ゲーム障害」の症状に当てはまる。 「やめなければいけない時、しばしばゲームをやめられなかった」

遅刻・欠席 長時間ほど支障

「これに該当する割合が増える傾向がみられ、6時間以上ではそれぞれ40・53・37・28だった。女性より依存度の高さがうかがえる男性に比べてみると、8・4割は学業に影響が出たり、仕事を失ったりしてもゲームを続けていた。また、友人や恋人など大切な人の関係が悪くなってもやめられない人が3・4割いた。

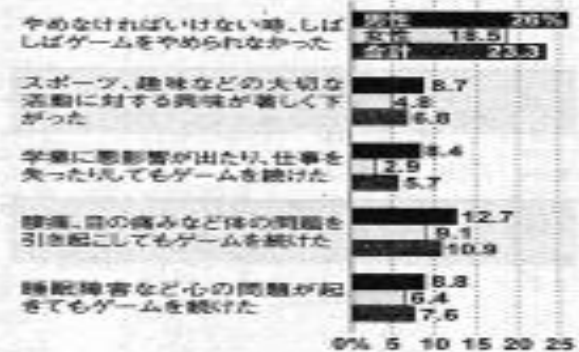
「これに該当する割合が増える傾向がみられ、6時間以上ではそれぞれ40・53・37・28だった。女性より依存度の高さがうかがえる男性に比べてみると、8・4割は学業に影響が出たり、仕事を失ったりしてもゲームを続けていた。また、友人や恋人など大切な人の関係が悪くなってもやめられない人が3・4割いた。

「これに該当する割合が増える傾向がみられ、6時間以上ではそれぞれ40・53・37・28だった。女性より依存度の高さがうかがえる男性に比べてみると、8・4割は学業に影響が出たり、仕事を失ったりしてもゲームを続けていた。また、友人や恋人など大切な人の関係が悪くなってもやめられない人が3・4割いた。

「これに該当する割合が増える傾向がみられ、6時間以上ではそれぞれ40・53・37・28だった。女性より依存度の高さがうかがえる男性に比べてみると、8・4割は学業に影響が出たり、仕事を失ったりしてもゲームを続けていた。また、友人や恋人など大切な人の関係が悪くなってもやめられない人が3・4割いた。

成績低下、仕事失っても

ゲームによる生活への影響(過去12カ月)



※国立病院機構久里浜医療センター調べ

7割未成年

は、ゲーム障害が疑われる患者の約7割が未成年で、多くを中高生が占める。中には、小学生もいるという。同センターの樋口進院長は、ゲーム依存の若者が増える中、治療のガイドライン作成など診療体制の充実が必要と指摘。「今は学校に行けばゲームの話が中心になることもあり、未成年のゲームをゼロにすることはなかなか難しい。若年層の治療では、生活の中で、ゲームの重要性が2番目以下となるよう意識してもらい、ゲーム時間を減らしていくことが目標になる」と説明している。

オンライン普及 治療指針必要

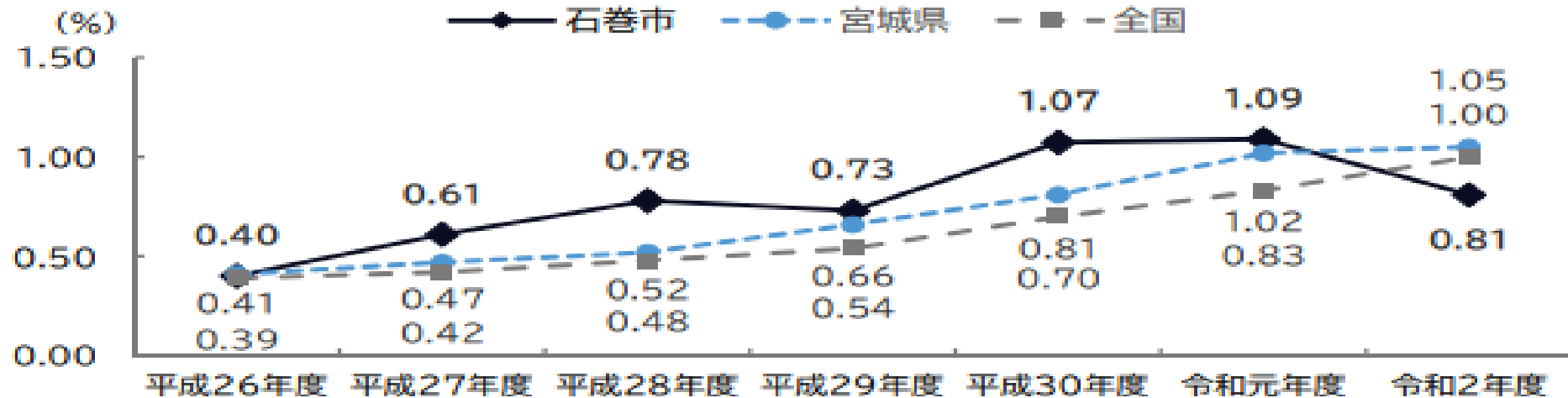
障害疑い

若者を中心に広がるゲーム依存の背景には、「オンラインゲーム」の普及があるとみられる。絶えず内容が更新されるゲームに没頭していく子供は多く、ネット依存が疑われる中高生は全国で推計約93万人(平成28年度)。今回の実態調査では、ゲーム人口の低年齢化も明らかとなり、治療の難しさが浮きあがる。オンラインゲームを始めた年齢を聞いた質問では、最多の「15歳以上」(36.3%)に続き、「11~12歳」(20.1%)、「9~10歳」(18.2%)が多くなった。調査を請け負った国立病院機構久里浜医療センターで

ゲーム障害 日常生活よりゲームを優先し、健康を損なうなど問題が起きても続けようとする依存症。世界保健機関(WHO)が今年9月、新3種「国際疾病分類」に「ゲーム障害」を正式に「ゲーム障害」として、学業に重大な支障が起き、症状が少なくとも12カ月続いている場合に診断できるとした。ゲームを続けている人の割合が懸念するとみられると推測されている。

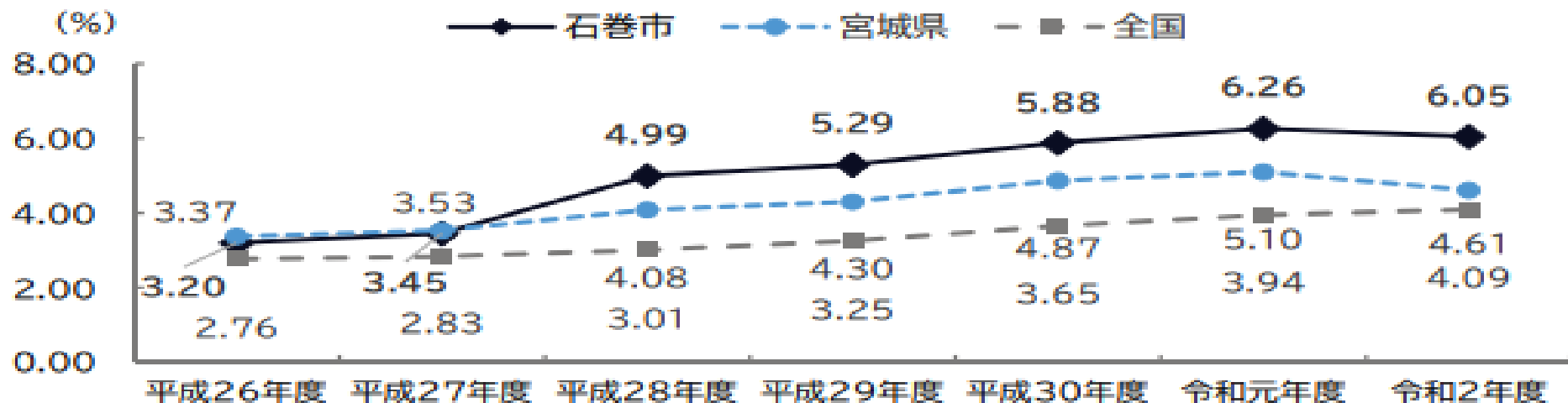
「これに該当する割合が増える傾向がみられ、6時間以上ではそれぞれ40・53・37・28だった。女性より依存度の高さがうかがえる男性に比べてみると、8・4割は学業に影響が出たり、仕事を失ったりしてもゲームを続けていた。また、友人や恋人など大切な人の関係が悪くなってもやめられない人が3・4割いた。

【小学生の不登校児童出現率】



資料：文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

【中学生の不登校生徒出現率】

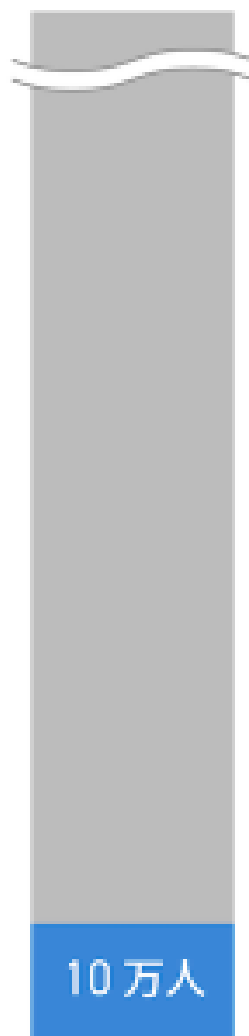


資料：文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

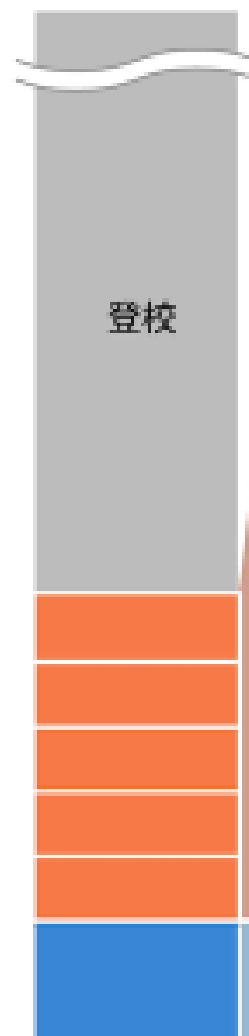


日本財団 2018年末発表の調査

中学生 325 万人
(2018年度学校基本調査)



文部科学省調査
(学校、教育委員会による回答)



「不登校傾向がある」子ども **33** 万人

【仮面登校 B】 授業参加型	基本的には教室で過ごし、皆と同じことをしているが、心の中では学校に通いたくない・学校が辛い・嫌だと感じている子ども（毎日）
【仮面登校 A】 授業不参加型	基本的には教室で過ごすが、皆とは違うことをしている子ども（月 2～3 回以上、または一週間続けて）
部分登校	基本的には教室で過ごすが、授業に参加する時間が少ない子ども（遅刻早退が 1 ヶ月に 5 回以上など）
教室外登校	学校の校門・保健室・校長室等には行くが、教室には行かない子ども
文科省定義外の不登校	学校に行っていない状態が一定期間ある子ども（30 日未満欠席）
文科省定義の不登校	学校に行っていない状態が一定期間ある子ども（30 日以上欠席）

日本財団調査
(中学生が回答)

令和4年度 全国学力・学習状況調査結果から

① 児童生徒質問紙から

提言	質問番号		質問事項	小学校		中学校	
	小	中		宮城県 児童の回答 (%)	全国との かい離 (P)	宮城県 生徒の回答 (%)	全国との かい離 (P)
1, 2	(7)	(7)	自分には、よいところがあると思いますか。	74.9	-4.4	74.7	-3.8
	(8)	(8)	先生は、あなたの上いところを認めてくれていると思いますか。	85.5	-1.6	87.3	+0.7

- 1 どの子供にも積極的に声掛けをするとともに、子供の声に耳を傾けること。
- 2 子供をほめること、認めること。

幼児期の終わりまでに育ってほしい 「10の姿」ってどんなもの？

- 1.健康な心と体
- 2.自立心
- 3.協同性
- 4.道徳性・規範意識の芽生え
- 5.社会生活と関わり
- 6.思考力の芽生え
- 7.自然との関わり・生命尊重
- 8.量・図形、文字等への関心・感覚
- 9.言葉による伝え合い
- 10.豊かな感性と表現

10の姿の視点：③協同性



- ・友だちとの関わりが深まると、相手に分かるように伝えたり、相手の気持ちを理解して自分の思いや言い方を考えたり、気持ちを我慢するなどしながら、より分かり合えるようになる

朝の会と帰りの会を工夫してみませんか？

時間10分




朝の会

- 1 はじめのことば
- 2 あいさつ
- 3 うた 
- 4 きょうのめあて
- 5 スピーチ 
- 6 けんこうかんさつ
- 7 先生の話



帰りの会

- 1 はじめのことば
- 2 名ふだはずし
- 3 めあてのはんせい
- 4 よかったこと
- 5 かかりからのれんらく
- 6 先生の話
- 7 あいさつ 

一般的なタイムスケジュール

	朝の活動	8:20～8:35
	朝の会	8:35～8:45
	1時間目	8:45～9:30
	2時間目	9:40～10:25
※	休み時間	10:25～10:40
	3時間目	10:40～11:25
	4時間目	11:35～12:20
	給食	12:20～13:00
※	休み時間（昼休み）	13:00～13:20
	掃除	13:20～13:40
	5時間目	13:40～14:25
	6時間目	14:35～15:20
	帰りの会	15:20～15:30 (5時間で終わる学年は 14:25～14:35)



じかんわり

	げつ	か	すい	もく	きん
あさのかつどう	どくしょ	スキル	かつどう	そうじ	つどい
8:25~8:50	あさのかい				
1じかんめ	こくご	こくご	こくご	こくご	こくご
2じかんめ	せいかつ	せいかつ	さんすう	せいかつ	たいいく
10:25~10:45	ぎょうかんやすみ				
3じかんめ	さんすう	さんすう	たいいく	さんすう	しよしゃ
4じかんめ	こくご	おんがく	こくご	おんがく	どうとく
12:25~13:00	きゅうしょく				
13:00~13:05	はみがき				
13:05~13:20	そうじ		どくしょ		そうじ
13:25~13:40	ひるやすみ				
5じかんめ	がっかつ	たいいく	ずこう	ずこう	

「三っ子の魂 百までも」

三っ心、六っ躰、九っ言葉、十二文、十五理で末決まる

三っ心（みっつこころ）

三歳までは愛情深く子供に接し、人に対する信頼感を植え付け、心の大切さを理解させる。

六っ躰（むっつしつけ）

日常生活のしぐさ・作法の基本を身につけさせるために何度も何度も出来るまで繰り返し行う。

九っ言葉（このつことば）

どんな人にも失礼にならないあいさつや、他人への口の利き方を教える。

十二文（じゅうにふみ）

文字を自在にあやつり、きちんと中身が伝えられる文章を書けるようにする。

十五理（じゅうごことわり）

経済、物理、科学などの森羅万象の自然の原理を暗記でなく実感として理解できるようになること。